

FRIENDLY

FRIENDLY REPORT

第63期 中間報告書

平成28年4月1日→平成28年9月30日



明日も笑顔に。

株式会社フレンドリー

証券コード：8209

集客力の改善、本社機能の効率化
およびコスト削減に取り組み、損益
は前年同期比改善いたしました。

代表取締役社長

後藤 政利



当社は創立以来、関西を中心に、レストランチェーン「フレンドリー」をはじめとして数々の業態を展開し、多くのお客様に食の楽しさを提供してまいりました。家庭とは違う空間で、豊かな食文化を提供し、お客様の日々の暮らしをより豊かにする—それこそが当社の社会的使命だと考えております。これからも当社は、毎日お迎えする数多くのお客様の喜びの輪をさらに大きなものへと広げてまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第63期第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、株価や為替の不安定な動き等により企業収益や個人消費に足踏み状態がみられ、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社を取り巻く経営環境におきましても、外食業界は、原材料価格の高騰や、人手不足による人件費の高騰に加えて、品質管理に対する不安感、業種・業態の垣根を越えた企業間競争が激化するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社におきましては黒字体質への転換を早期に果たすべく、集客力の改善、本社機能の効率化およびコスト削減に取組みました。

集客力の改善では、DHC(Delicious:マニュアル)以上に旨いもの作りにこだわる、Hospitality:ほのぼのとした温かさの提供、明日への活力の提供、Cleanliness:磨き上げたピカピカの店舗)運動の強化に取組み、9店舗の改装を実施いたしました。同時に「中価格・高品質」・「旨い・綺麗・安心」を商品創作の基本方針とし、ファミリーレストラン フレンドリーでは「ご当地ランチバイキング」、産直鮮魚と寿司・炉端 源пейでは「生本まぐろ解体ショー」等を実施し、商品開発と既存商品のブラッシュアップに取組みました。食の安全・衛生管理につきましては、引き続き「フレンドリー品質基準」の構築と衛生管理・検査体制を確立し、厳格に運用しております。

本社機能の効率化およびコスト削減では、店舗数の減少に合わせた支援体制を再構築することで、より効率的な組織運営に取組みました。また、全経費の見直しによる適正化を行い、各経費の必要性と削減案の検討によるコスト低減に取組みました。

店舗展開につきましては、「ファミリーレストラン フレンドリー」1店舗を「産直鮮魚と寿司・炉端 源пей」に業態転換いたしました。また、「なじみ野 大阪駅前第3ビル店」を平成28年8月5日に新装オープンいたしました。一方、「産直鮮魚と寿司・炉端 源пей」1店舗、「団欒れすとらん ポンズ」2店舗を閉店いたしました。

たので、当第2四半期会計期間末の店舗数は、前期末比2店舗減少し、80店舗(前年同期比5店舗の減少)となりました。

業態別には、「産直鮮魚と寿司・炉端 源пей」33店舗、「おいしい・たのしい・ここちいい」をコンセプトとする洋食の「ファミリーレストラン フレンドリー」14店舗、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」14店舗、「日本の原風景“里山”」をコンセプトとする居酒屋「地鶏と旬魚・旬菜 つくしんぼう」10店舗、「和・洋・中の料理と団欒」をコンセプトとする「団欒れすとらん ポンズ」5店舗、「新・酒場 なじみ野」3店舗、「フレッシュフレンドリー」1店舗となっております。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は4,167百万円(前年同期比361百万円の減少)、営業損失は65百万円(前年同期比29百万円の改善)、経常損失は61百万円(前年同期比30百万円の改善)、四半期純損失は116百万円(前年同期比118百万円の改善)となりました。店舗数が減少したため、売上高は減少しましたが、損益は、前年同期比改善いたしました。

株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年12月

代表取締役社長 後藤 政利

当社は、洋食料理主体の「ファミリーレストラン フレンドリー」・「フレッシュ フレンドリー」、和食主体の「産直鮮魚と寿司・炉端 源пей」、「団欒れすとらん ボンズ」、都市型居酒屋の「地鶏と旬魚・旬菜 つくしんぼう」、「新・酒場 なじみ野」、セルフうどん店の「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」の7業種を展開しております。

今後とも、お客様満足度向上のため、品質・価格・サービス等あらゆる面から改善・向上に取り組んでまいります。



「おいしい・たのしい・ここちいい」をテーマに地域に根ざしたカジュアルなファミリーレストランです。お客様の健やかな生活を考えて、バランスのとれたメニューと、こだわりの美味しさを取り揃えてお迎えています。



14店舗



1店舗

ハンバーグとパスタ、パンケーキを中心とした手軽にリゾート感覚を楽しめるハワイアンカジュアルレストランです。本格ハワイアンからオリジナル料理まで、ここでしか味わえない“ハワイアン”をお召し上がりください。



釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺

厳選した素材とこだわりの製法でつくり上げた風味豊かな自家製麺を、セルフスタイルでお楽しみいただける讃岐うどん専門店です。



14店舗



33 店舗

旬の魚と寿司・炉端のお店です。厳選された海鮮食材にこだわり、なかでもこだわりのお寿司、源へい盛りはご好評をいただいております。



3 店舗

「安くて旨い」、「毎日通いたくなる居心地の良い」新時代の「酒場」として、家庭的な雰囲気の中でお手頃価格のお料理をご用意しております。



つくしんぼう

10 店舗

都市型居酒屋として、美味をつくした料理と味わいの酒を提供し、宴のひとときを楽しめます。



※店舗数は、平成28年12月1日時点のものです。

貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末	前期末
	平成28年9月30日現在	平成28年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	874	1,089
固定資産	4,223	4,226
有形固定資産	3,082	3,060
無形固定資産	41	46
投資その他の資産	1,099	1,119
資産合計	5,098	5,315
(負債の部)		
流動負債	669	745
固定負債	3,174	3,198
負債合計	3,844	3,944
(純資産の部)		
株主資本	2,243	2,360
資本金	4,175	4,175
資本剰余金	3,258	3,258
利益剰余金	△ 5,176	△ 5,059
自己株式	△ 13	△ 13
評価・換算差額等	△ 990	△ 989
その他有価証券評価差額金	14	14
土地再評価差額金	△ 1,004	△ 1,004
純資産合計	1,253	1,370
負債・純資産合計	5,098	5,315

損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成28年4月1日から平成28年9月30日まで	平成27年4月1日から平成27年9月30日まで
売上高	4,167	4,528
売上原価	1,266	1,391
売上総利益	2,901	3,136
販売費及び一般管理費	2,967	3,231
営業損失	65	95
営業外収益	68	74
営業外費用	64	71
経常損失	61	92
特別利益	1	1
特別損失	41	129
税引前四半期純損失	102	220
法人税、住民税及び事業税	13	15
法人税等調整額	0	0
四半期純損失	116	235

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成28年4月1日から平成28年9月30日まで	平成27年4月1日から平成27年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 122	△ 76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 88	△ 100
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	0
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△ 210	△ 177
現金及び現金同等物の期首残高	908	836
現金及び現金同等物の四半期末残高	698	658

中間配当についてのお知らせ

当期の中間配当につきましては、まことに遺憾ながら見送らせていただくことになりました。何卒ご了承いただけますようお願い申し上げます。

冬の宴会メニューの お知らせ

忘年会・新年会に向け、今年もお客様がご満足の新宴会メニューをご用意しました。

産直鮮魚と寿司・炉端 源べいでは、人気の「魚市場コース」に豪華刺身舟盛りを加え、季節の煮魚もお付けし、全7品のお値打ち価格でご提供いたします。

また、「鍋セレクトコース」はもつ鍋と白湯鍋からお選びいただけます。「海鮮ちゃんこ鍋」は新鮮な魚介類とお刺身、お寿司でボリュームたっぷりなコースです。



【源べい】「魚市場コース」

今回のお勧めイチオシコースとして、スペインガリシア州の栗豚を使用した「選べる特選鍋コース」をご用意しております。

忘年会・新年会は『源べい』・『つくしんぼう』・『ボンズ』におまかせ!!

そして、ちゃんこ鍋・もつ鍋のどちらか選んでいただけ「選べる土筆鍋コース」や「阿波尾鶏の絶品白湯コース」に「牛タン焼きコース」など全10コースをご用意し、皆様をお待ちしております。

お手頃価格で人気の**団樂れすとらん ボンズ**では、お好みに合わせて名物ちゃんこ鍋、もつ鍋(醤油・味噌)、鉄板鍋が選べる「団樂鍋コース」やお手軽な「ボンズコース」、「しゃぶしゃぶ&ちゃんこ鍋食べ放題コース」2種など全7コースをご用意しております。



【ボンズ】「団樂鍋コース」



【つくしんぼう】「選べる特選鍋コース(海鮮鍋)」

忘年会、新年会、懇親会等々のご利用を承りたく、従業員一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

予約販売のお知らせ

毎年恒例となっておりますクリスマス限定お持ち帰りメニューを予約販売で今年もご用意させていただいております。今年のクリスマスケーキは、北海道生クリームや生チョコレートを使ったケーキに加え、中まで栗がゴロゴロの手作りのマロンケーキ等種類も豊富に、作りたてのフレッシュケーキをご用意いたしました。きっとご満足いただける仕上がりになっております。

また、カリッとサクサクした食感でジューシーなフライドチキンや選べる3種類のもっちりピザを、ケーキと一緒に楽しめます。

フレンドリーのクリスマス限定お持ち帰りメニュー!

いただける2つのクリスマス特別セットもご用意いたしました。

クリスマスは、是非フレンドリーをご利用いただけますよう皆様のご来店を心よりお待ちしております。

また、ご家庭でもフレンドリーのお持ち帰りのクリスマス特別メニューでお楽しみいただけますようよろしくお願いいたします。



※クリスマスケーキは「フレンドリー」14店舗、「フレッシュフレンドリー」1店舗で販売いたします。

会社の概要

(平成28年9月30日現在)

商号	株式会社 フレンドリー
英文商号	FRIENDLY CORPORATION
設立	昭和29年8月9日
資本金	4,175,062,600円
発行済株式総数	13,599,281株
従業員数	163名
本社	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
主な事業内容	ファミリーレストラン事業

役員

(平成28年9月30日現在)

代表取締役社長	後藤 政利
取締役会長	中井 豊人
取締役上席執行役員	三好 秀文
取締役執行役員	和田 高明
取締役	※1 兵頭 賢
常勤監査役	若林 弘之
監査役	※2 大西 耕太郎
監査役	※2 渋谷 元宏

(注) ※1印は社外取締役、※2は社外監査役であります。

株式の状況

(平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数	61,800,000株
発行済株式総数	13,599,281株 (うち自己株式31,937株)
株主数	4,928名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社きずな	3,493	25.75
重里育孝	869	6.41
日本ラスティサービス信託銀行株式会社(信託口4)	656	4.84
アサヒビール株式会社	500	3.69
株式会社りそな銀行	442	3.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	255	1.88
みずほ信託銀行株式会社	249	1.84
東京海上日動火災保険株式会社	204	1.50
サントリー酒類株式会社	200	1.47
三菱食品株式会社	142	1.05

(注) 持株比率は、自己株式(31,937株)を控除して計算しております。

●所有者別分布状況



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 1,000株
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 基準日 定時株主総会 3月31日
その他、必要あるときはあらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人および特別口座 口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所 本店証券代行部
- 公告方法 電子公告
(<http://www.friendly-co.com/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
- お問合せ先 (郵便物送付先) 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-288-324
- 特別口座に関する事務取次所 みずほ信託銀行株式会社
全国各支店
みずほ証券株式会社
本店および全国各支店

決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。